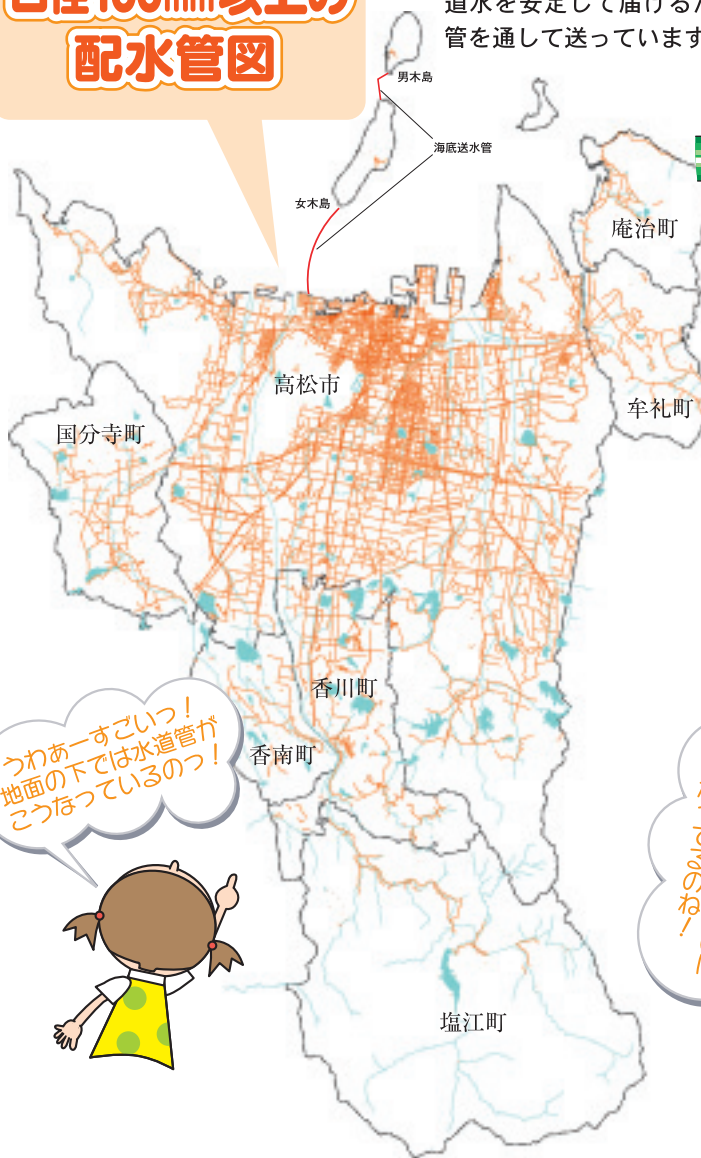
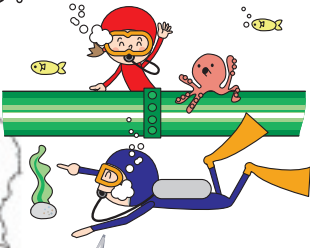


**高松市内
口径100mm以上の
配水管図**



かいてい そう すい かん
海底送水管

海底に埋められた水道管です。女木・男木島へ水道水を安定して届けるため、郷東町から海底送水管を通して送っています。



郷東町から女木島までの海底送水管の長さは3,457m!

網目状に埋設された「配水管」

皆さんの家に、安全な水道水を安定して届けるために重要な役割を担っている配水管。大きな管になると、直径1mを超えます。その中は、きれいな水道水で満たされ、常に流れています。地下に張り巡らされた配水管の上に私たちの生活が成り立っていると言えます。

うわあーすごいっ！
地面の下では水道管が
こうなっているのっ！



**水コラム
香港まで届く!?
配水管の驚く長さ!**

みなさん、高松市の配水管をつなぎ合わせると、どのくらいの長さになるかご存知ですか？
答えは、約2,120km。これはなんと高松市役所から香港まで届く長さなんです。いつも通っている道路の下に、こんなにも長い水道管が張り巡らされているのです。ちょっとすごくありません？

体の中の血管みたいに
なってるね！



〈調査にご協力ください〉

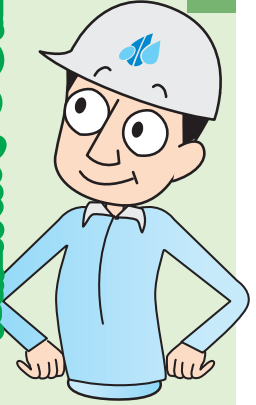


地中に埋められた配水管、水漏れしても分かりません…。
水道局では、貴重な水資源を有効に利用するため、また、漏水による道路陥没や浸水等の二次災害を防ぐため、漏水調査を行っています。

調査の方法は、各家庭のメータボックス（メータ・止水栓・制水弁等）を対象に、一軒ごとに音聴棒を接触させて漏水音を調査する「戸別音聴調査」と、漏水探知機を使い、路面を音聴し、漏水の有無を確認する「路面音聴調査」があります。路面音聴調査は、深夜でも行うことがあります。

今年度は、744 kmの配水管の調査を行ないます。

**地中に埋められた水道管、
水漏れ調査を行っています**



●今年度は (株) 日本漏防コンサルタントに委託し、調査を行っています。